

件名	令和5年度「まつば座談会」報告書
日時	令和6年3月23日（土）10時00分～11時45分
場所	松葉近隣センター体育室
出席者	【出席者】41名
内容	<p>受付時にグループ分けを実施し、6グループ結成。 司会進行…松葉町地域ふるさと協議会副会長：平山氏</p> <p>1 開会のあいさつ及び趣旨説明 （松葉町地域ふるさと協議会：秋元会長） 座談会は松葉町地域で必要とされているニーズを掘り起こす機会としている。これまで、子ども達の意見から、あいさつが交わせる街にしたいと「あいさつ運動」が始まったり、多世代の居場所が必要との意見から、今年度は松葉近隣センターのロビーと和室をつなげて開放する「みんなの居場所」が始まっている。今回の座談会では、子どもにやさしい街づくりをテーマに、「みんなの居場所」「ふるさと協議会主催行事」「未就学児童親子や小中学生向けの講座」について、皆さんから様々なご意見をいただきたい。また、松葉町においてその他皆さんが日ごろ感じていること等、幅広い感想ご意見を聞かせていただきたい。</p> <p>2 意見交換 グループワーク「子どもにやさしい街づくりのために」 （1）自己紹介後、ふる協主催のイベント等について意見交換を行う。 意見要望を出してもらおう対象として、「みんなの居場所」「ふる協主催行事」「児童生徒向け講座」を提示。 （2）各グループでそれぞれの意見を共有 各自意見を発表しながら模造紙へ付箋を貼り付けていく。 （3）グループ発表 各グループで出た意見を読み上げ全体で共有する。 以下、グループごとに出た意見を記載。 ① → みんなの居場所 ② → ふる協主催行事 ③ → 児童生徒向け講座 他 → その他について</p> <p>Aグループ ① ・まつばR定休日の月、火曜日 15時～17時にみんなの居場所として開放する。 ・放課後の学校を居場所として開放する。 ・子ども会に復活してほしい。 ・児童ルームや学校とも連携した方が良いのではないか。 ・館内だけではなく、公園等のびのび動ける場所があると良い。 ・ファミリーサポートやこども110番の役割も担えるのでは。</p>

- ② ・ふる協行事それぞれ、情報伝達できているか疑問。行事終了後に結果を発信することも重要だと思う。
- ③ ・悩み相談や学習支援を行ってはどうか。
 - ・世代を超えた講座となっても良いのではないか。子⇄大人、双方向で教え合うことができればよい。(スマホの使い方等)

Dグループ

- ② ・松葉町内のサロンや集会所、高齢者施設等をめぐる「松葉町を知ろう」ツアーがあるとよい。
 - ・柏踊りを松葉町から広める。
 - ・おしゃべりサロンの認知度は高く、参加者も多い。
- 他 ・児童館がほしい。
 - ・町会によっては集会所がないので、集まりやすい場所がそれぞれあると良い。

Eグループ

- ① ・子ども会がある町会が少なく、放課後の居場所がない。
 - ・部活動は放課後の居場所の一つとなっているが、松葉第一小学校の吹奏楽部の廃部が決定し、有志の保護者で地域化を目指している。
- ② ・廃部になると発表の場もなくなってしまうため、地域のイベントに積極的に参加したいと考えている。
- 他 ・小学校の楽器を借用できた場合、校舎3階から楽器類を降ろさなくてはならないため、移動のお手伝いを地域の方をお願いしたい。
 - ・楽器は小学校の備品であるため、有志で立ち上げた団体には貸し出せないと言われてしまっている。ふるさと協議会等地域の方の協力をいただきたい。

Fグループ

- ① ・人材確保、安全対策を講じた上で、まつばRや学校を利用する。
- ② ・全町会で神輿を担げたら良い。
 - ・行事のアピールが不足していると思う。
 - ・各行事でボランティア登録制を用いてはどうか。
 - ・児童生徒向けに年間行事計画を配布し、ボランティア募集してはどうか。
- ③ ・子育てから復帰したママ達の参加も考えると土日開催が良い。
 - ・子ども向けの行事の周知方法を考えた方が良い。
 - ・遠方や長時間だと参加が難しい。
 - ・防犯講習や救急救命講習を定期的を開催してはどうか。

3 閉会